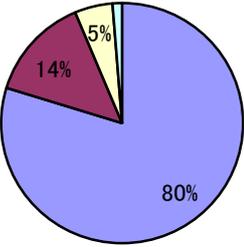
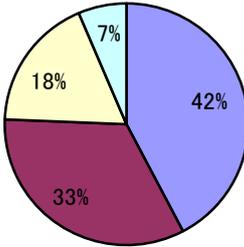
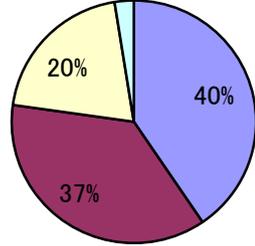
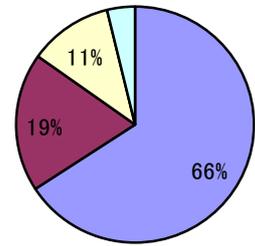
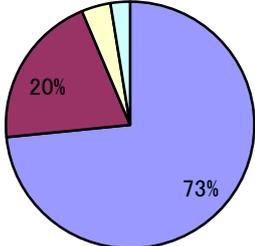
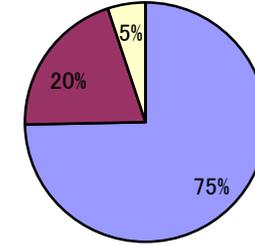
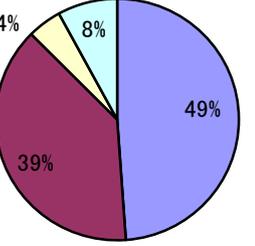
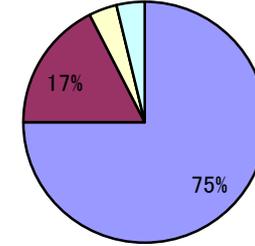


令和2年 1学期 学校評価低学年（1・2年）

質問項目		
① わたしのクラスはたのしく 学校(がっこう)はあんしんできる。	①安心できるクラス 1%	②読書
② わたしは、家(いえ)やきょうしつなどで、本(ほん)をたくさん読(よ)んでいる。		
③ わたしは、じぶんのおもったことをはなしたり、文(ぶん)にかいたりしている。	③表現活動話す・書く 3%	④家庭学習の充実 4%
④ わたしは、しゅくだいをわすれずに、まい日(いち)きちんと出している。		
⑤ わたしは、じぶんからあいさつをしたり、ともだちを「～くん」「さん」をつけてよんだりしている。	⑤基本的な生活習慣 3%	⑥友達と仲良くする 0%
⑥ わたしは、いろいろなともだちと、なかよくしている。		
⑦ わたしは、学校(がっこう)のかつどうやせいかつのじかんに、もくひょうをもって とりくんでいる。	⑦学校の生活 4%	⑧人権感覚 4%
⑧ わたしは、ともだちのわるぐちやいやがることをしない。		
1. そう思う		
2. だいたいそう思う		
3. あまりそう思わない		
4. そう思わない		

＜分析＞

1. ほぼ全ての項目で、「だいたいそう思う」まで含め77～90%以上と高い割合を占めている。昨年度までと同様に良い傾向を示している。令和元年度と比べると2つの項目①⑥で向上しており、登校再開後、子どもたちが安心・安全を感じながら登校し、友だちと関わりながら学校生活を楽しんでいる様子が伺える。
2. ②③⑦の項目では、「そう思う」の回答が減っている。このことについては、コロナ禍の中、図書館での活動は、貸し借りのみで休み時間の利用は週1回と制限されていること、友だち同士での意見交換などはひかえるようにしていること、学校行事が中止や延期になっていることなど、そうした回答の理由は明確なので、今後、教育活動を通して、充実を図りたい。
3. 質問について、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた児童が、項目の②③④⑦で多いが、十分な活動が行えていないので、様々な活動が再開される中で様子を見たい。個々については、QUの結果とあわせてを支援したい。

